

## かつらぎ町立笠田中学校

1年生 総合的な 学習の時 間	自分たちの住むかつらぎ町の地域・世界遺産学習を通して、地域の魅力や課題に気づき、発信していく力を身に付けることをねらいとした。かつらぎ町教育委員会生涯学習課、産業観光課、天野の里づくりの会からそれぞれ講師先生をお招きし、かつらぎ町の現状を知り、その中から生徒たちが興味のある分野に11班（柿・フルーツ・天野米・そば・文化財・出土品・ホテル・水など）に分かれ、調査活動・体験活動を実施し、新聞やリーフレット、PRCMなどを作成した。また、世界遺産学習として、世界遺産に追加登録された三谷坂を上り、丹生都比売神社で清掃活動を行った。事前に講師先生方からの講義で、文化財について学びを深め、地域にある文化財についての文化的価値や地域の人々の思いを理解することができた。発表会にお世話になった地域の方々をお招きし、学習したことをポスターセッション方式で発表することができた。
--------------------------	---

## 九度山町立九度山中学校

1年生 総合的な 学習の時 間	九度山町は文化、歴史、自然に富んだ町である。小学校においてもふるさとについての学習を行っているが、本校では、小学校の学習を受けて、中学生の視点で、過去の歴史に学び今後ふるさとをよりよくしていくためにはどのようなことが必要かを考える学習を行っている。平成28年に放映された大河ドラマ「真田丸」の影響もあり、現在も観光客が多い。九度山町には真田以外にも、皆さんに知っていただきたいことや場所がたくさんあり、本年度は自分たちが調べたり、地域の方々にお聞きしたことをホームページ用にまとめた。今回の学習により、地域の良さを再確認するとともに、その良さを発信していくことの大切さを学んだ。
--------------------------	---

## 九度山町立河根中学校

3年生 総合的な 学習の時 間	「地域を学び、発信する」というテーマで、河根地区が高野参詣道の一つとして発展してきたことを学び、実際に地区を通る「京大阪道」を高野山まで踏破した。その後、今後の地域の発展のためには何が必要かを考え、生徒それぞれが自分なりの着眼点を見つけ、その方策を立てた。生徒たちが考えた方策を地域・保護者の前で発表し、シンポジウムを開催した。後日、さらに考えをまとめたものを町行政担当者の前でプレゼンテーションを行った。自分たちの地域の暮らしを豊かにするには、どのようなことをすればいいのか、その方策は現実的かなど、様々な視点から物事を見て、考える機会となった。
--------------------------	--

## 有田市立保田中学校




全校 特別活動	本校では、毎年5月の春の遠足で「熊野古道ハイキング」を実施している。世界遺産の熊野古道に親しみ、郷土の歴史や優れた文化にふれることで、地域のよさを味わうことを目的として、3年間をかけて海南市から日高町の間熊野古道を歩いている。今年度は海南市から有田市宮原町の間で実施した。来年度は有田市宮原町から湯浅町、再来年度は湯浅町から日高町で行う予定である。
------------	--

## 広川町立耐久中学校

3年生 総合的な 学習の時 間	広川町には伝統的に行われている「稲むらの火祭り」がある。この火祭りで、安政の地震による大津波から村民を救った浜口梧陵の功績をたたえ、「松明行列」が行われている。その松明づくりを、火祭り実行委員会の方々と協力しながら取り組んだ。また、その後、地域の方から「浜口梧陵の功績」のお話を聞かせてもらい、防災について学習した。この学習を通して、地域に貢献しながら、浜口梧陵の人柄に触れ、災害教訓を学ぶことができた。
--------------------------	--



## 有田川町立八幡中学校

<p>全校 総合的な 学習の時間</p>	<p>総合的な学習の時間に、「地域に学ぶ」をテーマに祭りの「笛・太鼓」の演奏指導に年間15回講師として招き、地域の伝統文化について指導していただいた。清水神社の山車奉納とともに演奏した他、しみずふるさとまつり・高齢者福祉施設「しみず園」訪問や運動会や文化祭でも演奏した。しの笛や大太鼓・小太鼓の練習を重ね地域の方の前で演奏することで、拍手や歓声、時には涙を流して感動してくれる姿に触れ、自己有用感や地域の一員としての自覚が芽生えた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
------------------------------	---

## 印南町立切目中学校

<p>3年生 総合的な 学習の時間</p>	<p>「地域文化学習」 社会教育委員の寺下鎮雄氏、教育委員会の吉田和之氏を講師に招き、地域の文化財や遺跡についてのお話をして頂き、臨地研修を行った。幅広く地域を知ること、地域の文化財や遺跡等に興味・関心をもち継承していく姿勢を育てることができた。</p> <p>&lt;臨地研修&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切目崎塚穴</li> <li>・切目村古墳</li> <li>・中山王子神社</li> <li>・名杭十一面観音</li> <li>・すえの千手観音</li> <li>・切目王子神社</li> <li>・八千貫城</li> </ul>
-------------------------------	---

## 田辺市立東陽中学校

<p>3年生 社会科</p>	<p>社会科（公民）の学習で、「異文化理解」について、中南米交流協会の方に来ていただき、現地での異文化交流（リオのカーニバル）を通じてその意味や大切さについて学んだ。また、和歌山県人の南米における貢献を学んだ。</p>
<p>1年生 保健体育科・総合的な学習の時間</p>	<p>合気道の創始者植芝盛平翁について、事前学習2時間、地域の方を招いて1時間学んだ。その上で合気道授業を各クラス6時間行った。 第2学年でも、地域の方を招いて6時間合気道授業を行った。</p>

## 田辺市立明洋中学校

<p>2年生 技術家庭科</p>	<p>地域の海でとれた鰯、地域で作られている梅を使って調理実習（鰯のムニエル）を行っている。芳養婦人会の方々に協力してもらい、鰯を三枚におろす授業を実施している。地域の方々にお手伝いしていただくことで安全に行うことができると同時に、地域の方々と触れ合う良い機会になっている。また、地域の方々に中学校に来ていただく良い機会になっている。</p>
----------------------	---

## 田辺市立高雄中学校

<p>1年生 総合的な 学習の時間</p>	<p>本校では例年入学後に、仲間づくりとして春の校外学習を各学年行っている。今年度は、1年生が班別で市内の数力所をチェックポイントにしてウォークラリーを行った。その際、蟻通神社など市内の名勝をチェックポイントにし天神崎をゴールとした。事前学習を行い、実際に行き見学をすることで実物を体験できたのはよかった。</p>
-------------------------------	---

## 田辺市立新庄中学校

<p>全校 総合的な 学習の時間</p>	<p>※新庄地域学</p> <p>自然の恵み、伝承文化財、お祭り、地域の産業などについて地域の方の協力をいただき、調べて発表した。新庄のよさを再発見するため、「絶景ポイント」や「地域の河川」について調査した。また、地元につながる田辺市文化財の「新庄杜氏唄」を地域の方から指導を受け文化祭で発表した。漁業と資源保全、地域の祭りについても発表した。「新庄地質学」は「鳥ノ巣泥岩岩脈」や学校周辺の地層について学んだ。防災の出発は地域学習からである。</p>
<p>2年生 総合的な 学習の時間</p>	<p>※創作劇の上演（第2学年）</p> <p>今年度の防災劇「決断：新稲むらの火物語」は、安政の南海地震、浜口梧陵がいかにして津波から村人を救う決断をしたのかを、新庄中の生徒の目線から描く意欲作である。これまでも本校オリジナルの脚本を製作してきた。「Message」2015は東日本大震災で被災した高校生の手記をベースに創作した防災劇、「未来へーつなぐ想いー」2016は台風による土砂災害とふるさとへの想いを描いた。演じる活動、劇を創りあげる活動を通して、今生きることを問い直し、仲間との結びつきが生まれ、心が動き出す。同時に家族やふるさとのよさを再発見し想いを強くしている。地域の方々にも発信している。</p>
<p>3年生 総合的な 学習の時間</p>	<p>※新庄地震学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2001年に始まり3学年毎週1時間の取組</li> <li>・地域の防災について、各教科の視点から、課題解決学習に取り組む。</li> <li>・毎年秋に地域の方を招いての学習成果発表会。</li> </ul> <p>国語「地域・近隣小学校と考える『防災標語』」          社会「過去の地震を調べ、現代の防災につなげる」          理数「ジオラマを作成して津波の被害を考える」          英語「外国人観光客への防災ガイドブック製作」          音楽「防災ダンスを通して啓発活動」          美術「災害時にも役立つ防災BOUSAIアートの製作」</p>

## 田辺市立龍神中学校

<p>全校 総合的な 学習の時間</p>	<p>地域活性化事業として行っている『田んぼアート』の取組で、龍神中学校と南部高校龍神分校の生徒が、田植えと稲刈りを担当し、地域の方から技術指導をしていただきながら作業した。本年度の『田んぼアート』は龍神村の民話の『みずひよろ』をテーマとしたもので、3枚の田んぼに『果無の山と川の流れ』『アカショウビン』『温泉マーク』が描き出されるように種類の違う稲を植え付けた。</p> <p>また、民話『みずひよろ』については3年生が英訳し、文化発表会の場で、英語発表した。</p> <p>この取組を通して、稲作、地域に伝わる民話などについて体験や学習をするとともに、地域の方との交流を深めることができた。</p>
<p>1年生 総合的な 学習の時間</p>	<p>平和学習として1945年5月5日のB29墜落について、1年生が墜落した地域である龍神村殿原の慰霊碑と資料館で現地学習を行った。慰霊碑では、郷土歴史家の古久保氏より、当時の様子や慰霊祭を続けている地域の人たちの思いなどを、資料館では資料の説明や地域の取組などについてお話しいただいた。</p>

## 田辺市立中辺路中学校

2年生 総合的な 学習の時 間	世界遺産である「熊野古道」を深く学習し、それを伝える活動をするにより、中辺路の良さを再確認し、故郷中辺路をより愛し、地域に誇りをもつことをねらいとした。2学期はじめから「熊野古道」のことを学習しはじめ、森林ボランティアで実際の「熊野古道」を歩いた際には随行していただいた地域の方に各王子跡を紹介していただいた。 そして改めて紹介文を自分たちで考え、それを英語で文化祭で発表することにより、よりグローバルな視点で自分たちの地域の遺産を見ることができた。
全校 総合的な 学習の時 間	地域の自然について学習した。また、自然や地域の人とのふれあいを大切にし、地域社会の一員として自覚をもたせ、ふるさとを愛する心を育むことをねらいとした。2学期に特別講師を招き学校全体で事前学習を行った。そのあとに地域の方と共に実際に「熊野古道」を歩き、ドングリを採集し、育て、12月に地域の森に植樹してきた。地域の方々と森について考え、育てていくことでよりふるさとの現状を見つめ、大切に作る心を育てることができた。

## すさみ町立周参見中学校

1年生 総合的な 学習の時 間	「勝手にすさみ観光大使」と名付け、フィールドワークでのふるさと学習を行い、観光パンフレットを作成した。作成したものを道の駅やJRすさみ駅、Big・Uなどに置いたり、田辺市の弁慶まつりで配布した。
--------------------------	---

## 新宮市立光洋中学校

1年生 総合的な 学習の時 間	ふるさとの自然の学習と学年の仲間づくりを目指して宿泊研修（自然体験学習）を高田グリーンランドで実施した。トンボ等の生態について講話を聞いたり、川で自然観察を行った。この取組により、自分たちのふるさとの良さに気づき、郷土に対する愛着を深めることができた。
2年生 総合的な 学習の時 間	地域の講師先生の指導のもと、日本舞踊を学習した。地元にもつわる舞踊を学習することにより、ふるさとに対する理解を深めることができた。また、我が国の伝統文化に触れることができ、踊りを通じて礼儀作法を学ぶことができた。
3年生 総合的な 学習の時 間	地域の郷土芸能保存会の指導のもと、「鯨踊り（綾踊り）」の練習を行った。地域に伝わる踊りの練習を通して地元の方々と触れあい、ふるさとへの愛着がますます深まると共に、地域に感謝する気持ち、貢献する気持ちが強まった。

## 串本町立潮岬中学校

全校 保健体育 科	郷土に伝わる伝統芸能の「潮岬節」を、潮岬保存会の方に指導していただき、体育祭で地域住民に向け披露した。卒業前には保存会より「修了証」と「記念品」が贈られた。潮岬節を教わる中で、生徒には郷土文化への理解と継承の意義について学ぶとともに、地域への愛着の気持ちを高めるきっかけとなっている。
全校 総合的な 学習の時 間	潮岬区の自主防災グループや、警察、役場との協働体制の下、幼稚園、小学校と合同で災害発生時を想定した高台への避難訓練を行った。また被災後の避難所設営訓練としてのパーティションづくり体験や、避難所生活に係る炊き出し体験を行った。学校が主体となる訓練は地域の参加・参画を促し、全体の防災意識の向上につながっている。

## 串本町立大島中学校

2年生 総合的な 学習の時 間	<p>校区である「(紀伊)大島」を取り上げ、地域の施設や人を取材し、詳しく聞き取ることで新たな発見をするとともに、地域とのつながりを深めることをねらいとした。地域の施設や産業、伝統行事などをテーマに設定し、各グループに分かれて調べ学習を行い、まとめたことを「学習発表会」で披露するとともに、要約したものを「ふるさとわかやま大賞」に応募した。来年度で閉校となる大島中学校に対する地域の方々の熱い思いを知ることで、地域への愛着をさらに深めるとともに、地域に対して何ができるかを考えることができた。</p>
--------------------------	--